

Effects of ethanol and acetaldehyde on the cardiovascular and central nervous systems in rabbits pretreated with trichloroethylene. *Jpn. J. Alcohol & Drug Dependence* **16**: 349 - 357, 1981.

4) Momose Y. and Takeda R.: The inhibitory action of acetaldehyde on the tonic component of the potassium-induced contracture in the guinea-pig taenia caeci. *Arch. int. Pharmacodyn.* **254**: 123-135, 1981.

◆ その他

1) 中西穎央：アルコールの代謝，肝胆膵 **2**: 19-26, 1981.

◆ 学会報告

1) 武田龍司，百瀬弥寿徳：モルモット精管における交感神経伝達に対するアセトアルデヒドの促進作用，第54回日本薬理学総会，1981. 3, 福岡.

2) 山崎弘美，西口慶子，中西穎央：マウス肝アルデヒド脱水素酵素の電気泳動的性質とアルコール嗜好性について，第54回日本薬理学会総会，1981. 3, 福岡.

3) Takeda R. and Momose Y.: Inhibitory action of ethanol on the neuromuscular transmission in the guinea-pig vas deferens. 8th International Congress of Pharmacology, 1981. 7, Tokyo.

4) Yamazaki H., Nishiguchi K., Ogita Z. and Nakanishi S.: Alcohol preference and mouse liver mitochondrial aldehyde dehydrogenase. 8th International Congress of Pharmacology, 1981. 7, Tokyo.

5) Giles W., Hume J.R., Momose Y. and Szabo G.: Acetylcholine-induced outward current in voltage-clamped bullfrog atrial cells. The Physiological Society Meeting in Oxford, 1981. 7, Oxford.

6) 武田龍司，樋 彰：脊髄反射電位に対するアセトアルデヒドの作用，第32回日本薬理学会北部会，1981. 9, 山形.

7) 山崎弘美，西口慶子，宮元玲子，中西穎央：各種肝疾患における肝アルデヒド脱水素酵素活性，第32回日本薬理学会北部会，1981. 9, 山形.

8) 山崎弘美，西口慶子，宮元玲子，中西穎央：ヒト肝アルデヒド脱水素酵素の電気泳動法による解析：肝生検標本についての研究，第16回日本アルコール医学会総会，1981. 10, 東京.

## 保 健 医 学

教	授	渡	辺	正	男
助	教	鏡	森	定	信
助	手	濱	田	優	知
助	手	成	瀬	一	美
文部事務官		越	崎		

◆ 原 著

1) Watanabe M. and Sugahara T.: Experimental formation of cleft palate in mice with polychlorinated biphenyls (PCB). *Toxicology* **19**: 49-53, 1981.

2) Kagamimori S., Williams W.R. and Williams W.J.: Effect of beryllium exposure on PPD cellular immunity in guinea pigs. *Industrial Health* **19**: 139-144, 1981.

3) Kagamimori S.: Occupational life tables for cerebrovascular disease and ischemic heart disease in Japan compared with England and Wales. *Jpn. Circul. J.* **45**: 195-201, 1981.

4) 大八木重郎，鏡森定信，戸田弘一：石綿暴露の指標とされる胸膜肥厚頻度の比較研究—間接X線フィルムによる都市と農村の比較—，*産業医学* **23**: 366-376, 1981.

5) 鏡森定信，Williams R.W., 樽井英夫，宮本宣良，成瀬優知，渡辺正男，新村哲夫：ヒト培養リンパ球機能に対するカドミウムの影響— $\beta_2$ マイクログロブリン産生と  $^3\text{H}$ -チミジン摂取の検討—，*北陸公衛誌* **8**: 7-13, 1981.

6) 鏡森定信，Williams R.W., 新村哲夫，渡辺正男：食細胞機能と環境要因—イタイ・イタイ病患者および要観察者における Nylon Column Dye Test の検討—，*富山県農村医学研究会誌* **12**: 74-78, 1981.

7) 渡辺正男，鏡森定信，成瀬優知：イタイ・イタイ病の発症に関する追跡調査，*環境保健レポート* No.47: 225-228, 日本公衆衛生協会，1981. 10.

8) 渡辺正男，鏡森定信，Williams R.W., 新村哲夫：イタイ・イタイ病患者および要観察者リンパ球の  $\beta_2$ マイクログロブリン産生能の検討，同上：225-228.

9) 岩田 隆，西野治身，新村哲夫，庄司俊雄，田中朋子，城石和子，村瀬 均，渡辺正男：マウスのカドミウム長期経口投与における妊娠負荷の影響—カドミウムの臓器蓄積について—，*昭和55年度富山県衛生研究所年報*，1981. 10.

10) 城石和子, 田中朋子, 西野治身, 岩田 隆, 新村哲夫, 庄司俊雄, 村瀬 均, 渡辺正男: マウスのカドミウム長期経口投与における妊娠負荷の影響—血液学的所見について—, 同上.

11) 西野治身, 岩田 隆, 城石和子, 渡辺正男, 村瀬 均: カドミウム投与マウスの尿中アミノ酸について, 同上.

12) 庄司俊雄, 森田修行, 渡辺正男: 先天異常児発生の調査と監視計画—中間報告—, 同上.

13) 林美貴子, 本田幸子, 渡辺正男: 人工着色料の Micronucleus Test による突然変異原性試験, 同上.

#### ◆ その他

1) 鏡森定信, 大八木重郎, 斉藤宣照, 細田 裕, 穴戸真司, 岩井和郎: 石綿暴露条件の異なる3集団における胸膜肥厚の Case Control Study, 昭和55年度環境庁委託事業結果報告書, 財団法人結核予防会, 1981. 3.

2) 鏡森定信: 石綿(アモサイト)粉砕処理後の細胞毒性の検討, 同上.

3) 鏡森定信: じん肺—ミネラルファイバーと胸膜肥厚および中皮腫, とやま県医報 No.811, 富山県医師会, 1981. 7.

4) 富山医科薬科大学保健医学教室, 公衆衛生学教室編: 社会医学実習報告書, 第2集, 1981. 8.

5) 渡辺正男: イタイ・イタイ病患者及び要観察者の追跡調査, イタイ・イタイ病セミナー講演集, 1981. 12.

#### ◆ 学会報告

1) 鏡森定信: プライマリー・ヘルスケアと臨床検査—地域保健の立場から—, 全国集団検診技術会議シンポジウム, 1981. 1, 金沢.

2) 渡辺正男, 鏡森定信, 成瀬優和: イタイ・イタイ病に関する研究—イタイ・イタイ病発生に関する追跡調査—, イタイ・イタイ病およびカドミウムに係る総合討議会, 1981. 3, 東京.

3) 渡辺正男, 鏡森定信, Williams R.W., 新村哲夫: イタイ・イタイ病に関する研究—イタイ・イタイ病患者のリンパ球 $\beta_2$ MG産生能の検討—, 同上.

4) 渡辺正男, 鏡森定信: 感染抵抗性に影響を与える環境要因—イタイ・イタイ病患者における白血球の機能—, 第51回日本衛生学会総会, 1981. 4, 札幌.

5) 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男: 遺伝的素因と環境(1)—呼吸・循環機能発達の双生児研究—, 同上.

6) 西野治身, 岩田 隆, 城石和子, 渡辺正男:

カドミウム投与マウスの尿中アミノ酸について, 同上.

7) 城石和子, 岩田 隆, 新村哲夫, 西野治身, 庄司俊雄, 田中朋子, 渡辺正男, 村瀬 均: 米飼料によるマウスのカドミウム慢性影響, 同上.

8) 窪田道男, 中谷喜彦, 岡田 晃, 鏡森定信: カーボン粉じんの In Vitro 免疫系細胞に対する影響, 第54回日本産業衛生学会, 1981. 4, 徳島.

9) 鏡森定信, 大八木重郎, 斉藤宣照, 細田 裕, 穴戸真司, 岩井和郎: 石綿暴露条件の異なる3集団の胸膜肥厚の比較に関する Case-Control Study, 第21回日本胸部疾患学会総会, 1981. 5, 仙台.

10) 渡辺正男, 鏡森定信: 感染抵抗性に対する環境要因の影響—白血球機能検査による検討—, 北陸腸内細菌研究会, 1981. 6, 富山.

11) 小林真智子, 永原良美, 入部美則, 鏡森定信, 渡辺正男: 農山村地域における食塩摂取量と減塩の評価—尿中のナトリウム排泄量を指標として—, 第28回日本栄養改善学会, 1981. 9, 群馬.

12) 渡辺正男, 樽井英夫: インターフェロンおよび tunicamycin の軟寒天培地中における細胞増殖抑制作用, 第40回日本癌学会, 1981. 10, 札幌.

13) 渡辺正男, 鏡森定信, 新村哲夫: イタイ・イタイ病患者リンパ球の $\beta_2$ マイクログロブリン産生能, 第40回日本公衆衛生学会総会, 1981. 10, 名古屋.

14) 鏡森定信, 成瀬優知, 渡辺正男, 有泉 誠, 岡田 晃: 循環器疾患の Risk Factor に関する研究(4)—遺伝力の検討—, 同上.

15) 庄司俊雄, 森田修行, 成瀬優知, 渡辺正男: 奇形発生要因に関する研究(1)—妊娠中血液および出産時の母体血と臍帯血における風疹抗体価の調査—, 同上.

16) 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 庄司俊雄, 森田修行: 奇形発生要因に関する研究(2)—先天異常と感染要因—, 同上.

17) 入部美則, 永原良美, 志賀美智子, 鏡森定信, 渡辺正男: 北陸農山村婦人における尿中 Na/K 及び尿素窒素と血圧との関連について, 同上.

18) 渡辺正男, 樽井英夫: インターフェロンおよび Tunicamycin における細胞増殖抑制作用, 第41回ウイルス抑制因子研究会, 1981. 11, 東京.

19) 成瀬優知, 井田一夫, 石井 勉, 大森義信, 岡本 剛, 津留明彦, 源 雅弘, 森陰俊彦: 学童の肥満(1)—母親との関係において—, 第9回北陸公衆衛生学会, 1981. 11, 福井.

20) 鏡森定信: 石綿暴露の指標とされる胸膜肥厚の頻度およびその判定に関する Interobservational

Variation, 第24回日本産業衛生学会北陸甲信越地方総会, 1981. 11, 金沢.

21) 鏡森定信: 最近のじん肺, 石綿肺の諸問題—石綿肺の疫学的現状と将来—, 同上シンポジウム.

22) 庄司俊雄, 森田修行, 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 館野政也, 藤盛亮寿, 大沢 汎, 大志摩敦朗, 藤田敏雄, 館 孔三, 村井貞子: 富山県における先天異常のモニタリングについて(1)—調査の計画と結果の概要—, 第2回北陸先天異常研究会, 1981. 12, 富山.

23) 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男, 庄司俊雄, 森田修行, 館野政也, 藤盛亮寿, 大沢 汎, 大志摩敦朗, 藤田敏雄, 館 孔三, 村井貞子: 富山県における先天異常のモニタリングについて(2)—先天異常発生要因の解析—, 同上.

24) 本田幸子, 林美貴子, 植竹久雄, 渡辺正男, 松田健史: ヒト羊水の染色体分析結果について—富山県衛生研究所における過去5年間の成績—, 同上.

25) 牧野哲也, 岡田 晃, 岩 喬, 上山武史, 浦岡忠夫, 島尾 智, 成瀬優知, 鏡森定信, 渡辺正男: 富山県における先天性心奇形について, 同上.

## 公 衆 衛 生 学

教 授	加 須 屋	実
講 師	寺 西	秀 豊
助 手	青 島	恵 子
助 手	加 藤	輝 隆
文部事務官	菘 島	彰 子

### ◆ 著 書

1) 加須屋 実: 高齢化社会の異常問題, 71-77, 日本医師会医学講座, 日本医師会編纂, 金原出版, 1981.

### ◆ 原 著

1) 寺西秀豊, 加須屋 実, 青島恵子, 加藤輝隆, 五十嵐隆夫: ナシ人工授粉作業者にみられた花粉症について, 産業医学 23: 166-167, 1981.

2) 加須屋 実, 寺西秀豊: 放電記録紙型謄写版印刷機に由来する事務室空气中の塩化ビニル・モノマー, 産業医学 23: 308-309, 1981.

3) 寺西秀豊, 加藤輝隆, 青島恵子, 加須屋 実: 富山県の空中花粉の検索—富山医科薬科大学屋上の落下花粉—, 北陸公衆衛生学雑誌 8: 32-36, 1981.

4) 加須屋 実, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 小橋恭一, 近藤真理子, 萩野 昇: イタイイタイ病

の治療に関する研究, 環境保健レポート No.47: 212-224, 1981.

5) Kato T., Kasuya M., Kagamimori S., Kozuka H., Hashimoto T. and Kawano S.: Evaluation of aerial environmental pollution by means of indicator plants in a slightly polluted area—Relationship between the vigor of Japanese cedars and prevalence of respiratory symptoms in school children—. J. Pharm. Dyn. 4: s-60, 1981.

### ◆ その他

1) 加須屋 実: 地域における健康診断のすずめ方, 行政・専門家・住民による委員会づくりを, 予防医学ジャーナル No.158: 16-18, 1981.

2) 保健医学教室・公衆衛生学教室編: 昭和56年度社会医学実習報告書, 第2集, 1981.

### ◆ 学会報告

1) 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 加須屋 実, 五十嵐隆夫: 梨果樹園作業者における花粉症に関する疫学的研究, 第54回日本産業衛生学会, 1981. 4, 徳島.

2) 青島恵子, 加須屋 実: カドミウムと銅・コバルトの培養小脳における相互作用, 第51回日本衛生学会総会, 1981. 5, 札幌.

3) Kasuya M.: The effect of membrane stabilizers on the toxicity of methylmercury on cerebellum in tissue culture. Eighth International Congress of Pharmacology, 1981. 7, Tokyo.

4) 加藤輝隆, 加須屋 実, 鏡森定信, 河野昭一: スギの可視被害および年輪構造の経年変化—福井県坂井地区における8年間のスギ活力度追跡調査—, 第22回大気汚染学会, 1981. 10, 秋田.

5) 寺西秀豊, 加須屋 実, 五十嵐隆夫, 城戸照彦: ナシ果樹園作業者の花粉症に関する疫学的研究, 第31回日本アレルギー学会総会, 1981. 10, 宇都宮.

6) 加須屋 実, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 小橋恭一, 近藤真理子, 萩野 昇: イタイイタイ病の現状(その1), イタイイタイ病の臨床像について, 第40回日本公衆衛生学会総会, 1981. 10, 名古屋.

7) 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 加須屋 実, 近藤真理子, 小橋恭一: イタイイタイ病の現状(その2), 血中および尿中の蛋白—Alb,  $\beta_2m$ ならびにGcについて, 第40回日本公衆衛生学会総会, 1981, 10, 名古屋.

8) 尾林 徹, 大村明彦, 磯上勝彦, 風間嘉晶,